

2014年11月号

どこよりも「室名札」に誇りを持ち　どこよりも「最短」でお届けし
どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をする それが 株式会社 フジタ です。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します

納入実績

花園大学

キャンパスサインを製作しました。



今回ご紹介させていただくのは花園大学様です。

前回、2013年8月号でご紹介させていただいてからもう一年以上経つのですが、紫のシンボルカラーを用いて構内サインを一新されたことが記憶に新しいもうそんなになるのだと懐かしんでおりました。

この度は、大学裏に面している西小路通りが拡幅工事をされることになり、新たに西門側を全面改修されることに伴ってサインをご提案させていただきました。学校の担当の方も前回と同じ方で覚えていて下さったので、スムーズにお打合せができ、前回同様シンボルカラーを用いてのイメージで製作になりました。

新たにご提案させていただいたSUS校名サインは表面にビーズブラスト加工を施しサテン調のキレイな仕上がりになりました。

また車両出入口門にはフラット安全ミラーを設置し運転手や歩行者の方に安心なものになっております。

前回も掲載させていただいた案内板を今回も載せておりますが、西小路通りが対面通行になったことにより、キャンスマップもグレードアップしております。比べてみると前回との違いがはっきりわかります。

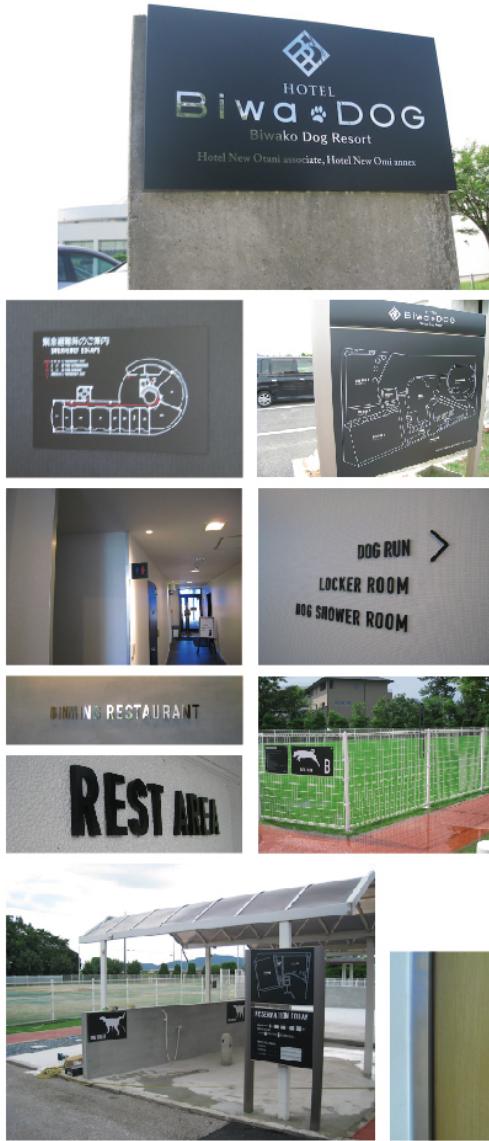
今後もより良いサインのご提案をさせていただけるよう経験を積んでいきたいと思います。有難うございました。





製作レポ！「HOTEL BIWA DOG」

～この度、ホテル施設サインを製作しました～



今回紹介させていただくのは「HOTEL BIWA DOG」様です。

「HOTEL BIWA DOG」は滋賀県彦根市琵琶湖の畔に建てられた、愛犬もいっしょに快適に過ごせるリゾートホテルです。

フジタでは普段は学校、幼稚園、福祉施設などの公共施設にサインを納入することが大半なのですが、今回は「ホテル」というどちらかというと経験の少ない施設ということもあり、若干の不安を抱えながらのスタートとなりました。とはいうものの8月初旬に打合せをスタートしホテルのオープンが8月28日で決定しているということで、不安とか言っている状況ではなくとりあえずオープンに間に合わせるために必死の物件でした。

今回のサイン工事では表示のマスター原案は設計事務所様からいただいたのですが、本体の仕様はほとんど弊社からのご提案ですすめさせていただきました。弊社の規格品をほとんど使わず、どのようなサイズでどんな素材を使えば適切かなど、施主様や設計様のご要望を形にするため、打合せを重ねひとつずつ承認を重ねていきました。もともと短納期ということもあり協力業者様との納期交渉なども含め、かなりタイトなスケジュールのサイン製作になりましたが、元請様や現場の方々、協力業者様や社内のスタッフetc…皆様のおかげで何とかOPENの日まで納入することができました。

もっとも苦労をしたのが、R形状の壁面に設置したステンレスの切文字銘板です。見た目以上にRが強く、銘板の作り方や取付方法などいろいろな人から知恵を借りながら製作をしました。

その他アクリルのレーザー加工品も多数納入したのですが、新製品製作のヒントになりそうな製品が何点かあったことは、会社にとってもプラスになったと思います。

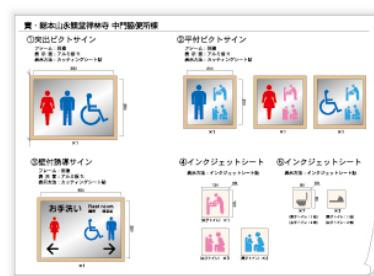
ホテルの現場を久しぶりにお納めしましたが、設計様のデザインへのこだわりや現場の進め方など、普段社内では感じられないものが現場では多々あり、やはり現場は様々な新しい刺激を与えてもらえる場所だと改めて思いました。

NEWS! 総本山永観堂禅林寺様 ピクトサインのご提案

10月の下旬京都市左京区の「永観堂」様に、ピクトサインの打合せに行ってきました。永観堂といえば、言わずと知れた京都でも有名な紅葉の名所です。昨年11月の情報誌「京都めぐり」のコーナーで永観堂をご紹介致しましたが、それからちょうど1年後にこのようなお仕事をいただけるとは...これも何かの縁かもしれませんね。

それ程大きな建物ではないのですが、京都の有名な観光地に製品をお納めできることはとても嬉しいことです。

また写真が撮れれば掲載を致します。



▲承認原稿

今月の

1
オシ!
アイテム

今月ご紹介するのは、室名札「GAプレート」です。



今月ご紹介するのは、「GA(ジーエー)プレート」です。

見た目がシンプルな透明のガラスアクリルサインは空間を圧迫せず、どのような施設にもマッチしやすいサインです。

規格商品であるGAプレートは透明のガラスアクリルを化粧ビスやアルミ金具で固定する、シンプルなデザインです。

オプションとしてすりガラス調のシートを貼ると透明感の印象はそのままにまた違った雰囲気を演出できます。

裏の壁面の色によって表示が見えにくくなる場合の平付けのサインなどに、有効にお使いいただける仕様です。



▲ GA200角



▲ NS-GA200丸



▲ すりがらす調シート貼



▲ フォグラスシート部分に
印刷をしたもの



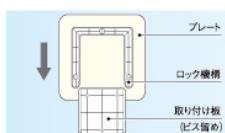
まめ知識コ～ナー

今回は「サインプレートの着脱方法」

フジタの商品は現場からの様々な要望をお聞きして生み出した独自の技術があります。

今回はそのひとつである、「サインプレートの脱着方法」についてご紹介したいと思います。

室名(部屋)の移動や変更はよくあることです。そのため室名サインは容易に変更できるものを望まれる事が多々あります。フジタにはそんなニーズにあったサインを多く取り揃えています。



■スライドロック

サイン本体と取付け壁にそれぞれ取り付けるタイプのABS樹脂成形品。

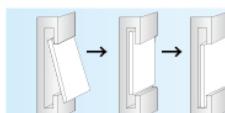
シンプルな樹脂や木製プレートに取り付けることで、その名通りスライドするだけで取替えが容易に行えます。



■マグネット

本体にスチール複合板を使用し、マグネットで板面を貼付けるタイプのサイン。

吸盤を使って板面の取替えが容易に行えます。



■ケンドン式

上から差込み、下に落とし込むふすまのような脱着方法。

取替えが頻繁に行われるネームプレート等によく使用されます。



■テコの原理

マグネットシートの厚みを利用し、テコの原理で持ち上げて容易に脱着できます。

どれも簡単に脱着できますが、はずし方を知れなければ簡単に外せない。というところが大きなポイントです。

京都 めぐり



check



宮内庁 公式HP
HP <http://www.kunaicho.go.jp>

フジタの本社は京都にあります。
地元ならではの京都の魅力をご紹介します。

今回ご紹介させていただくのは「京都御所（京都御苑）」です。



わざわざ 京都御所（京都御苑）と書いたことには理由があります。
私達永く京都に住んでいる者でも普段意識せずに「御所」と言ってしまうのですが、
実は東西700m南北1300mに及ぶ広大な敷地全体を「京都御苑」と言い、京都御苑
内の以前天皇の住まいであった皇居（禁裏）があった場所を「京都御所」と言います。

春の桜、新緑の季節5月の葵祭、10月の時代祭と四季折々見どころがある京都御所。
今回この時期にご紹介させていただくには理由があります。普段は拝観のためには必ず
申し込みが必要なのですが、春と秋に申し込み無しで自由拝観ができる一般公開があり、
ちょうど今がその時期にあたるからです。

(今年の一般公開は10月30日(木)～11月5日(水)です)

勿論みどころは一般公開だけではなく、京都御所を取り囲む京都御苑では広大な敷地内で
紅葉を無料で楽しむことができます。

立地的にもまさに京都の中心に位置する京都御所。交通のアクセスも良く、また周辺には
たくさんの観光スポットがあります。是非京都の中心「御所」を拠点に秋の京都をお楽しみ
ください。

本社：今井

フジタスタッフの広場

製造：田中紀行 入社1年目 京都本社勤務



京都本社で製造を担当しております、田中と申します。
丁寧に効率よく作ることを心がけながら、毎日フジタの商品を製作しています。

大きい案内板などの梱包作業も任されております。
自分の作った製品が全国でご使用されていると思うと嬉しくもあり、また責任
も感じます。お客様に満足していただけるよう、そして自分自身も楽しんで
仕事ができるように真面目に業務に取り組んでいきたいです。

まだ入社して日は浅いですが、これからもっと良い商品を作れるよう頑張って
いきます。



お問い合わせ

カタログご請求・会社見学も随時受付しております。

詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

総合カタログ配布中



[Vol.13-2]

本社会見学 受付中



ECOへの取組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります！



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、
「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラー
パネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。
オフィス内に電気使用量の測定器を取り付けし、
社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

株式会社 フジタ

京都本社 Tel.075-592-7550 Fax.075-592-7524
担当:今井 E-mail:info@fujitanet.co.jp

〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4



東京支店 Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931
担当:鳥羽 E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp



〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル 6F

ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします。